

今川さんの 第四回：「花倉の乱！」 今川義元公入門講座!!

監修：小和田哲男（静岡大学名誉教授） 制作：今川さん製作委員会
漫画：東京モノノケ



げんこう えたん
玄広恵探

今川氏親の子。義元の兄。「花倉の乱」で外祖父の福島氏らとともに梅岳承芳と家督を争うが、敗れて自刃する。別名「花蔵の御曹司」。

これによって
氏親の正室の子である承芳が
当主となる可能性が高くなった!

いながわうじちか
今川氏親

めいしつ くわしし
正室 (福島氏)

せいしつ じゆけいに
正室 (考桂尼)

うじとよ 氏豊 (徳家に養子)

せんがくしやうほう 梅岳承芳 (のちの義元)

しやうじせんじやう 象耳泉装 (出家)

げんこうえたん 玄広恵探

ひごごろう 彦五郎

うじてる 氏輝

この出来事の
真相は
伝えられて
いないのだ…

翌年の三月、
氏輝とその弟・彦五郎が
同日に亡くなる。

すでに父・氏親は亡く、
兄・氏輝が家督を継いでいた。

天文四年(一五三五)、十八歳の
梅岳承芳(のちの義元)は九英承菊(のちの雪斎)
とともに富士の善得寺に呼び戻される。

結局
兄弟で戦うことになっ
てしまった…

父上…

兄を差し置いて
家督を継ぐとは
何事だ!

げんこう えたん はは いちざく
玄広恵探の母の一族
福島左衛門

…しかし

玄広恵探殿が
拳兵したとの
知らせです!

花蔵の兄上が!?



そして、ついに
駿河今川氏
第九代・今川義元が
誕生する!

つづく!

敗れた玄広恵探は瀬戸谷の
普門庵(現・藤枝市の普門寺)で
自刃する(享年十九)。

たった二コマの
登場とは…
無念…

「花倉の乱」と呼ばれる
この戦は、梅岳承芳方の
勝利に終わり…